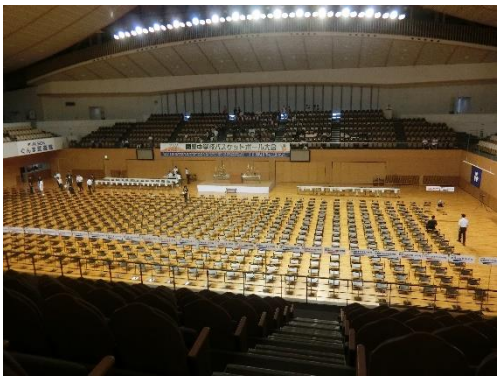
第４８回　関東中学校バスケットボール大会　視察報告

１　視察目的

関東大会の会場、運営等を視察し、埼玉県で来年開催される大会の運営等の充実を図るため



２　視察日時

平成３０年８月７日（火）、８日（水）、９日（木）

３　視察場所

ALSOK ぐんま総合スポーツセンター

〒３７１－００４７　群馬県前橋市関根町８００

４　視察内容

（１）駐車場の割り振りと運営

（２）会場内の割り振りと役員の配置

（３）練習会場について





５　所感

（１）駐車場の割り振りと運営について

会場の ALSOK ぐんま総合スポーツセンターは、さまざまな競技が行われる総合スポーツ施設のため、テニスの関東大会と同時開催ではあったが、関東大会を運営するにあたって十分な駐車スペースを確保することができていた。アリーナ前には、来賓・審判・救護・視察員で６８台。県内役員用に１００台。その他チーム関係者・一般観戦客用に８００台の駐車スペースが用意されていた。本年は十分な駐車スペースがあったため、チーム関係者に対する駐車券の配布は行っていなかった。また、会場に入ってからの分岐点に役員が配置されており、迷うことなく割り振られた駐車場に駐車することができた。

（２）会場内の割り振りと役員配置について

会場はバスケットボールコートを四面とることができるほど広く、選手控え場所・役員控室・打ち合わせ場所など様々なスペースが用意されていた。選手控え場所としては、観客席をチームごとに２２～２３席確保されていた。（それでも十分に観客席がとれる）役員控室がある場所やフロアには ID がないと入ることができないため、それらの場所につながるポイントには生徒役員が配置されており、ID の確認が行われていた。それらは、明確に区画分けがされており、非常にわかりやすく混乱が生じることはなかった。

（３）練習会場について

関東大会の出場チームには開会式前日の６日（月）と初日の７日（火）に公式の練習会場が用意されていた。７月末の大会申し込みと一緒に練習会場を利用するかどうかの希望をとり、割り当てられる。練習会場は、６日→近隣の中学校４面、７日→近隣の中学校３面と ALSOK ぐんまアリーナのサブコートで１チーム８０分の時間で行われた。１会場に２面以上コートがある場合にはスカウティングを極力避けるため、男女のチームが隣で行うという配慮がなされていた。

埼玉県中体連バスケットボール専門部

施設会場委員会委員長　阿部　哲幸